

### 平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

|               |  |
|---------------|--|
| 事業名           | 蚕糸王国信州の物語づくりと観光まちづくり                             |
| 事業主体<br>(連絡先) | シルクロード長野ネットワーク<br>(〒386-1298 上田市下之郷 658-1 長野大学内) |
| 事業区分          | 6 ア 特色ある観光地づくり                                   |
| 事業タイプ         | ソフト  |
| 総事業費          | 1,400,024 円 (うち支援金 : 1,050,000 円)                |

#### 事業内容

蚕糸王国信州と呼ばれた長野県の蚕糸業の歴史や産業遺産を観光資源として活かし広域観光の推進、それを支える地域づくりを進めるため、平成28年度は以下の事業を実施した。

- (1) アーカイブ環境構築・アーカイブ制作  
アーカイブ構築支援システムを機能強化し「信州シルクロードアーカイブ」を構築した。
- (2) 地域物語策定  
冊子『信州シルクストーリー』を編纂し2万部発行した。
- (3) 信州シルクロード観光シンポジウムの開催  
信州シルクロード観光の可能性を社会に認知させるため2月20日、シンポジウムを開催した。参加者85名。



【信州シルクロード観光シンポジウム】

#### 事業効果

- ①「信州シルクロード」観光ブランドの創出  
アーカイブ(オープンデータ)構築、冊子作成、観光シンポジウム開催により観光ブランド創出に向けた踏み出しができた。
- ②地域活動の創発的効果・相乗効果  
県内地域間(千曲川流域)連携が実践できた。関東経済産業局、長野県観光部、群馬県との協力関係づくりを始めることができた。
- ③広報による地域間交流の人口増加  
冊子2万部配布、アーカイブサイトのネット公開により今後の交流人口増加が期待できる。

#### 【目標・ねらい】

- ①信州シルクロード観光ブランドの創出
- ②地域活動の創発的効果・相乗効果
- ③広報による地域間交流人口増加

※自己評価【 B 】

【理由】  
当初計画した講座・観光ツアー等を観光シンポジウム開催に事業変更したため、当初目標に至れなかった面がある。

#### 今後の取り組み

- 平成29年度事業として継続的・発展的に以下の事業を実施する。
- ① 信州シルクロード旅物語づくりに向けたモデルツアー実施とモデルコースづくり
  - ② 信州シルクロード旅物語を活かすための情報基盤整備
  - ③ 信州シルクロード観光シンポジウムの開催

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。  
「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた  
「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある